

生徒指導全体計画

令和 7 年 4 月
井野小学校生徒指導部

(1) 指導目標

児童理解に努め、学校生活のあらゆる場面を通じて児童一人一人の自己実現の機会をつくり、主体的に正しく判断し行動できる児童の育成をはかる。

(2) 指導方針「主体的に学校生活を送らせるための環境作り」

① 基本的生活習慣の徹底を図る。

互いを認め合い、自律的主体的に行動できる児童集団の中で、自己実現へ導く。

② 教科領域の場での自己実現の充実を図る。

児童が互いに認め合える共感的人間関係を育むと共に、自己存在感や自己決定の場を与える「わかりやすい授業」を展開するなど、生徒指導の3つの機能を生かした授業づくりを図る。

③ 生徒指導体制の確立と教育相談活動の充実。

児童一人一人の健全な成長のために、全ての教職員が共通理解のもとに協力できる体制を整える。

④ 不登校、長欠、怠学を防ぐ。

早期に児童のかかえる悩みや問題を発見し、必要に応じて関係機関等と連携をしながら解決に向けて援助をし、学校生活への意欲をもたせる。

(3) 具体的な取り組み

約束を明確に示し徹底させる。

できたことを認めて、ほめてのばす。

<井野っ子のやくそく>

(学級前面に掲示)

- 1 お客様、友達、先生にすすんであいさつをしよう。(井野っ子粋な仕草の具現化)
- 2 時間を守って行動しよう。
- 3 先生の話をしっかり聞こう。
- 4 登下校では、通学帽子をかぶり、校内では名札を付けよう。
- 5 廊下・階段では、右側を静かに歩こう。
- 6 晴れた日は、元気に外で遊ぼう。
- 7 学習に必要なものは忘れず、それ以外は持ってこないようにしよう。
(筆箱の中身は鉛筆5本、消しゴム、赤青鉛筆、定規、名前ペン(フェルトペン)、ラインマーカー1本。)
- 8 みんなで使う物は大切にし、掃除をしっかりとしよう。
- 9 通学路を一人で安全に歩こう。
- 10 友達を大切にしよう。

_____は小中学校連携努力項目です。

＜共通理解事項＞

（４）今年度、生徒指導上の重点目標

①挨拶について （小中学校連携努力項目）

目指す児童像

明るく進んであいさつをし、校内に限らず地域の方にも気持ちの良いあいさつができる児童

具体的取り組み

- ・「全校統一あいさつの指導事項」を基に、指導にあたる。
- ・会釈も挨拶の手段として指導にあたる。

※0 ドライブ→05 分掌（教科）→01 分掌→30 生徒指導→全校統一「あいさつ指導」参照

- ・職員が挨拶の模範とし、挨拶をする姿を示す。

②時刻を守ることにについて （小中学校連携努力項目）

目指す児童像

集団生活の基本を身に付け、見通しをもって行動できる児童

具体的取り組み

- ・８：１０までに登校して荷物の片付けが終わらせ、着席する。
- ・授業の２分前には着席し、余裕もって授業を始められるようにする。教員は、終了時刻を守る。
- ・完全下校時刻には、必ず昇降口を出る。速やかに下校する。

（高学年授業後１５分後・中学年授業後２０分後・低学年授業後２５分後）

高学年→中学年→低学年 の順に下校する。かぶったら高学年優先。

※状況に応じて柔軟に対応する。

③話の聞き方について （小中学校連携努力項目）

目指す児童像

学ぼうとする心構えを身に付け、正しく話を聞くことができる児童

具体的取り組み

- ・目とへそ（体）を向けて話を聞く。
- ・最後まで話を聞く。（話をさえぎらない）
- ・動きを止め、うなずきながら話を聞く

（５）身支度について

登下校・学習時の服装

- ・校内では必ず名札を着用する。（裏返さない）

（名札にはシール等何も付けない。）

※名札を忘れた場合は、担任が各学級にある貸し出し用名札を渡す。

- ・登下校中の名札の着用は保護者の判断とする。（学校に名札を置いて帰っても可）
- ・校外学習では、名札を外す。「H30 年度（５年生が NHK にて）に被害があったため。」
- ・季節や天候にあった服装（ネックウォーマー・イヤーマフ使用可）をし、校舎内では厚手の上着は着用しない。→R 3 年度以降、感染対策で常時窓を開けて換気したため、厚手の上着やひざ掛けの使用を可とした。

（登下校の際、ネックウォーマーを付ける場合、口や鼻、耳を覆わない。校舎内ではネックウォーマー等を外す。）

- ・登下校中は通学帽子を身に付け、ハンカチとちりがみを携行する。
- ・集会や長割の集い時は、防寒着としてジャンバーを着てもよい。(表彰や発表時は脱ぐ)

運動時の服装

- ・市販のジャージ(長袖、長ズボン)、ウインドブレーカーなどを体操服の上に着ることを認める。(名札の縫い付けは、強制ではない。)
- ※手袋着用可。
- ※フード付きの衣服は不可。
- ※ネックウォーマーの着用は不可。
- ※教師も体育時の服装には気をつける。
- ※名札(普段の学校生活で使っている物)はつけない。
- ・紅白帽子を忘れた場合、通学帽子で対応する。

その他

- ・頭髪の色について、決まりはない。
- ・ミサンガ着用不可。

(6) 持ち物について

学習用具

- ・筆箱の中身は鉛筆5本・消しゴム・定規・赤青鉛筆・名前ペン(フェルトペン)・ラインマーカー1本とする。その他のペンにおいては、図工などで必要な場合はその時だけ持ってくる。
(カッターや彫刻刀は担任が管理する。パレットや習字道具は学校で洗わない。)
- ・学習に必要な物はない物は、持っていない。
(例) シャープペンシル バトル鉛筆 漫画(学習漫画は可) 雑誌 シール カード
おもちゃ ゲーム サイン帳 何冊ものメモ帳 手帳(プリクラをはる) など
- ※その他、学習用具に関しては担任の判断で決める。
- ・置き勉強は、学年で統一する。
※国語、算数、宿題に関する物は持ち帰りを基本とする。
- ・タブレットの持ち帰りは、学年で統一する。
- ・他学級を通しての物の貸し借りはしない。兄弟で同じ物を使っているときは授業までに必ず準備させる。
- ・筆箱にキーホルダーはつけない。ランドセルには、キーホルダーの反射板やお守りなどをつけても良い。ただし、たくさんつけるのは禁止。給食袋や体操服袋は、車のサイドミラーに引っかかって事故になったため、ランドセルから下げさせない。

その他

- ・雨天時の室内での過ごし方を考えると、トランプ類・将棋・オセロなどは、担任が貸し出して使用するのは可。(ただし、使って良いのは長い休み時間のみとする。10分休みは×)
- ・貸し出し用傘や上履きは、貸し出しと返却は担任と一緒に付き添って行う。
(上履きに関しては、各教室に複数個配置しています。)
- ・ホッカイロ、リップクリーム、ハンドクリームを持って来るのは可。
(むやみに出さない。匂いなし。色無し。)
- ・金銭は、集金以外は所持しない。(朝の内に担任が集金を回収する。)
- ・学校での児童の電話使用は禁止。

（携帯電話に関しては親がどうしても持たせたいと言ってきたときに管理職の許可をとってからとする。ただし、担任は預からずに自己責任で対応してもらう。学校では一切使用はできない。）※保護者に連絡の必要があれば、担任が保護者に連絡する。

※0 ドライブ→05 分掌（教科）→01 分掌→30 生徒指導→携帯電話申請書

- ・水筒は自己管理で持たせる。運動会シーズン以外はお茶・水のどちらか。

（砂糖などが入った甘いものは不可 温・冷は各自にまかせる。）

- ・給食で出されるカップ等は、児童の持ち帰り不可。

（以前、給食時に出たデザートのカップを持ち帰り、下校途中にそのカップの中に水を入れて飲んだ児童がいたため。食中毒の危険性）

※学習で使う場合は、担任が責任をもって管理をすれば可

（７）校舎内の注意事項

移動時

- ・廊下移動は基本的に右側を歩く。
- ・教室移動や全校集会のための移動などは、担任が列の前後どちらかに付き、口を閉じて並んで移動する。
- ・職員室前、保健室前付近は、特に静かに歩行する。
- ・給食の時間中は、教室から出ない。（手洗い、トイレは別とする）
- ・階段の歩行に際しては、上級生が下級生に配慮する。

特別教室

- ・特別教室、体育館に児童だけで許可なく入ってはいけない。
特に、コンピューター室・少人数教室・音楽室・図工室・理科室・家庭科室などの使用に関しては、必ず担任または専科の責任のもとで使用させる。

（委員会活動などの仕事で入る場合は特別許可するが、複数を基本とする。）

- ・水曜日の昼休みの図書室の使用は原則禁止。担任と一緒に付き添えば可。

（水曜日の昼休みは委員会活動を行っていないため。）

その他

- ・廊下、階段、昇降口では、大きな声を出したりふざけて遊んだりしない。
- ・清掃活動は黙動で行う。（挨拶は会釈です。）

（８）校舎外の注意事項

グラウンド

- ・グラウンドの体育倉庫裏の斜面は、立入禁止。
- ・グラウンドの階段では、遊ばない。
- ・グラウンドのぬかるみには入らない。（特にコース上）
- ・一輪車は、鉄棒付近のみ使用可。（トラック内禁止）
- ・サッカーボール以外のボールは蹴らない。
- ・休み時間に体育倉庫の用具を使った場合はしっかりと片づける。

相撲広場

- ・「相撲広場」の使用は、低学年を優先する。
- ・遊具上での鬼ごっこは禁止。遊具の近くでは気をつけて遊ぶ。(プールの階段は上がらない)
- ・ブランコは、基本一人で使用する。(子供同士で押さない)
※ブランコの柵内で、待ったり遊んだりしない。

その他

- ・「みかん広場」は、駐車場なので走ったり、遊んだりしない。中央を歩行し、車に近づかない。
- ・「わらべ池」周りの舗装された場所では、自動車の出入りがあるので遊ばない。
- ・短縄跳びと長縄跳びは、グラウンド（トラックの外）で行う。
※詳しくは、分掌→生徒指導→その他→縄跳びスペース共通認識参照
- ・「中庭」には子供だけでは立ち入らない。植物やメダカを観察するのは良いが、遊びは禁止。
- ・井野っ子山は自然観察園なので、遊びは禁止。(特におにごっこ)
- ・昇降口からプレハブ校舎にかけてのアスファルト部分は走らない。
- ・階段やアスファルトの部分では、おにごっこなどをしない。

(9) 放課後の注意事項

登校・下校の仕方

- ・学年で同時に下校させる。(下校の際は、下校班ごとにまとまって帰る。)
- ・高学年は下校時間を必ず守り、下校時の混雑をなるべく減らす。
- ・下校中に歩きながら水筒などの水を飲んではいけない。
(夏場に安全で決まった場所で止まって飲むのは可)
- ・持ち物の持ち帰りは、両手がふさがらないように配慮する。
- ・児童登校後、8:10を目安に正門、昇降口をしめる。(7年)
- ・児童下校後、昇降口をしめる。
1棟昇降口 南側(担当1, 6年) 北側(担当2, 4, 5年) プレハブ(片方)(担当3年)
2学年で使う昇降口については、遅い学年が責任をもって閉める。
- ・下校途中に習い事へ行くことは原則禁止。ただし、家庭からの要請により対応する場合は、保護者の責任とする。
- ・お迎え児童の受け渡しは、正門で職員が児童を保護者に直接受け渡す。
※確実に児童を職員が受け渡す。

その他

- ・残る児童がいる場合は、担任またはそれに変わる責任者が把握し、教頭に届け出る。
- ・自転車で来校した場合は、正門わき・ユウカリ門付近の自転車置き場に置く。
車の妨げにならないよう、フェンスや壁に寄せて停める。
- ・基本的に忘れ物は取りに来ない。どうしても必要で取りに来る場合は保護者同伴で、1棟の職員玄関から入り、職員室で許可をもらう。
※忘れ物を取りにくるのは、学童の先生も保護者と見なしOKとする。
※休日は忘れ物を取りに来ない。(職員は基本対応しない。)
- ・通常は校庭を開放しているが、校長の許可を得てから。体育倉庫のものは使えない。
- ・学校では、お菓子などのゴミが出るものは食べない。(お菓子のゴミが多く落ちていたため)

(10) 校外での注意事項

- ・登下校は通学路を歩く。地域の人に迷惑をかけない。
- ・登校中に忘れ物に気付いても戻らない。
- ・子供同士で金銭や物品の貸し借りや売り買いをしない。
- ・子供だけでゲームセンター等の遊技場へ行かない。無目的に大型店に行かない。
- ・子供だけで夜間に外出をしない。一人歩きをしない。
- ・見知らぬ人の誘いに乗らない。被害にあいそうになったら、大声で助けを呼び、近くの人通りのある場所や明るい場所に逃げ込む。(子ども110番の家)
※子ども110番の家は、緊急時に頼る場所なのでトイレなどの理由でむやみに行かない。
- ・交通量の激しい通り(井野線・296号線)では、原則として自転車の通行禁止。
※井野線とは、志津中・エコスの前の道路のことを指す。

(11) 年間生活目標の設定

特に次の事項は、年間を通じて改善していく重点目標とする。

(◎は、小中学校連携努力項目として、意識させていく。)

- ◎「あいさつ」・・・温かい人間関係を作り、自己表現の出発点にもなるあいさつを習慣化する。
礼儀・作法・場に応じた行動や態度の指導。井野っ子粋な仕草の実現。
- ◎「時間を守る」・・・集団生活の基本として、遅刻をしない・授業と休み時間を区切る・わがままな行動をつつしむなどを習慣化する。
- ◎「話を聞く」・・・学ぼうとする心構えとして、習慣化する。話をしている人のほうを向く。
- 「清掃」・・・責任感・協調性・奉仕の心について、成就感を持たせながら育てる。必ず黙働。
- 「廊下歩行」・・・安全に対する注意・公共性を育てる。 右側を静かに歩行。

(12) 月別学校生活目標の設定

各月の重点目標を以下のようにする。

月	学校生活目標	行事予定	重点指導事項
4	決まりを守って生活しよう。	入学式 集団登校 交通安全指導 1年生を迎える会 身体計測	あいさつ・返事 聞き方・話し方 時間を守る 生活のきまり 廊下・階段歩行
5	時間を守ろう。	連休 陸上大会 クラブ活動	2分前着席 授業準備 時間の意識
6	安全にすごそう。	プール開き 梅雨	雨天の過ごし方 廊下・階段歩行 教室内の過ごし方 登下校
7	清潔にすごそう	大掃除	汗の始末 暑さに対して過ごし方 夏休みに向けて
9	規則正しい生活をしよう	交通安全指導 避難訓練 身体計測 体力テスト	早寝早起き 生活の見直し 時間を守る
10	気持ちのいいあいさつをしよう。	修学旅行 佐倉市小中体育大会	あいさつ・返事 聞き方・話し方
11	学校をきれいにしよう。	部会音楽発表会 スポーツフェスティバル	外遊びの奨励 思いやりの気持ち
12	友達を大切にしよう。	大掃除 人権集会 書き初め指導	身の回りの整頓 大掃除
1	寒さに負けない生活をしよう。	交通安全指導 身体計測 風邪の流行 小中合同学習発表会 長割俳句チャンピオン大会	手洗いうがい 外遊びの奨励 給食を残さず食べる なわとび
2	みんなで使う物・場所を大切にしよう。	集団登校 6年生を送る会 地区児童会	清掃 進んでゴミを拾う
3	「ありがとう」の心をもとう。	大掃除 卒業式 修了式	奉仕活動 清掃 諸活動の反省

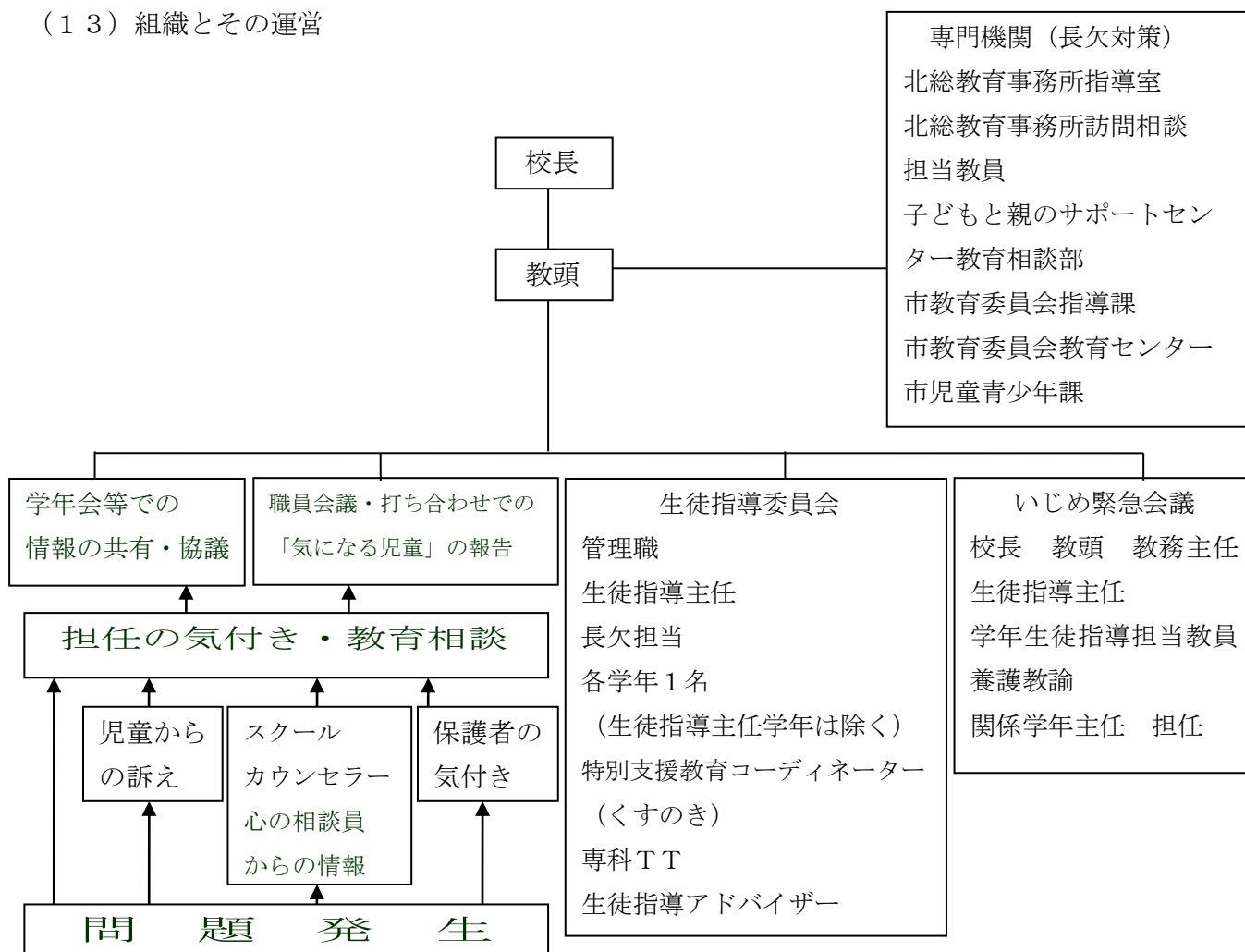
授業時の挨拶の仕方

・**日直**「姿勢を正します。」→**全員**「はい。」

日直「これから○時間目の学習を始めます。礼」→**全員**「お願いします。」

と言って礼をする。2年の道徳で「礼儀正しい挨拶が載っている」ので、H31年度から統一しています。

(13) 組織とその運営



生徒指導委員会

- ・問題行動、長欠の実態を互いに報告し、その対策を研究し、必要に応じて関係機関の協力を求める。
- ・学校の問題点や共通理解について話し合う。
- ・月ごとに、生活目標についての取り組みを評価し反省をまとめる。
- ・指導目標を達成するための方策を協議する。（次年度のための確認）
- ・毎週の打ち合わせ時の「気になる児童（KNJ）」や職員会議での「共通理解児童」の活用により、問題事例を定期的に発表し、全職員の共通理解をはかり、協力体制を作る。

（学年の生徒指導担当が毎週データ入力する。）

- ・緊急に生徒指導上の問題点が生じたときは生徒指導部を中心に職員で対応にあたる。

学年会

- ・生徒指導部会の内容について、共通理解を図る。
- ・目標達成のために、児童の実態にあわせて具体的な指導方法や手段および評価のポイントを明確にする。
- ・目標に対する学年の取り組みと反省を、生徒指導部会に報告する。
- ・児童の様子や問題点などを積極的に話し合い、協力して解決に向けて取り組む。また、事例を生徒指導部会に報告する。
- ・専科、TTとの情報交換を密にし、指導に役立てる。

学級担任

- ・担任・児童・保護者の3者相互のよりよい人間関係を作る努力をする。
- ・教員が率先して、正しい言葉遣いを徹底し、校内の言語環境を整える。
- ・目標達成のために個々の児童の実態にあわせて、段階的・具体的に取り組み評価できるようにする。
- ・児童理解に心掛け、問題の初期の段階で状況を的確に把握し、適切な対応を心掛ける。
- ・持ち物・遊び方・会話などから児童の行動や心の動きをとらえるように工夫する。
- ・欠席理由を正確に把握して問題の早期発見に努める。
- ・問題行動のあった児童の、その後の様子を温かい目で見守り、必要な配慮をする。
- ・何か問題が起きたときはしっかりと記録し、引き継げるようにする。(記憶より記録)
- ・毎週の打ち合わせ時の「気になる児童(KNJ)」の際、各学級の問題点について報告し、共通理解を図る。

教育相談

- ・アンケートを実施して児童の実態をつかんだ上で、教育相談月間(5月と10月と2月)を設け、担任と児童が1対1で面談を行う。
- ・教育相談ファイルに記録を残し、アンケートはファイルに貼り、保存する。
- ・アンケート結果においては学年で見合い、学級の様子をつかめるようにする。必要に応じて職員の話し合いを持ち、対策を協議する。(校長・教頭・生徒指導主任・養護教諭・担任・その他関係職員)必要に応じて全ての職員で共通理解を図る。

いじめに関わる情報があつたときの緊急会議

いじめが起きたときにいじめ防止基本方針に沿って適切に指導がなされているかを全体で確認をする。

- ・いじめ情報があつた場合に招集する。
- ・情報の収集と記録。
- ・具体的な対応策と情報の共有。

月別学校生活目標の各学級での取り組み

- ・児童の関心や意識を高めるために学年に応じて各学級で以下のような取り組みをする
 - (1) 月別生活目標に対する具体的な取り組み方を話し合う
 - (2) 実行と中間の反省
 - (3) 月の終わりに振り返る
 - (4) 全校集会時や放送により生活委員会児童が呼びかけを行う

その他

- ・清掃指導については、清掃指導担当者の計画に沿って全職員で指導に当たる。
- ・交通安全については、安全指導担当者の計画に沿って全職員で指導に当たる。
- ・くすのき学級との交流については、交流学習担当者の計画に沿って全職員で指導に当たる。
- ・生徒指導用個人写真のデータを作成。4月18日(金)までに作成をお願いします。

(個人写真を撮る→0ドライブ井野小→05分掌(教科)→01分掌→生徒指導→児童顔写真→各学級のフォルダーに出席番号・名前(ひらがな)を個人写真ごとに記載してください。)

井野小学校 いじめ対応の流れ

R2.7.14 改訂

